

次 第

第 1 回 学校建設検討委員会 令和 8 年 5 月 2 7 日

1 開会

2 教育長挨拶

3 委員会の目的・役割に関する説明（資料 1）

4 委員紹介、委員長及び副委員長の選出（資料 2）

5 報告事項（資料 3 ～ 1 2）

- ① 現況把握（中学校再編実施計画・小学校のあり方（統合）、施設、児童生徒数、建設予定地）
- ② 新校舎建設にかかる考え方（新校舎の基本的な考え方、事業方式、スケジュール）
- ③ その他

6 質疑応答・意見交換

7 次回以降の日程、視察の案内について（資料 1 3, 1 4）

8 閉会

学校建設検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 南知多町立学校（以下「学校」という。）建設について総合的かつ計画的に検討を進めるため、学校建設検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について所掌する。

- (1) 学校建設に係る基本的事項に関すること。
- (2) 学校建設の規模及び施設計画に関すること。
- (3) その他学校建設に関して必要な事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員15名以内で組織し、町長が委嘱する。

- (1) 南知多町校長会の代表 1名
- (2) 南知多中学校校長 1名
- (3) 南知多町小中学校PTA連絡協議会の代表 1名
- (4) 保護者（南知多中学校より各地区推薦1名、篠島中学校より推薦1名） 5名
- (5) 学校運営協議会委員（コミュニティスクールより推薦） 1名
- (6) 南知多町区長連合会の代表 1名
- (7) 公募委員 2名
- (8) その他町長が必要と認める者（教育長、総務部長、教育部長） 3名

(部会)

第4条 委員会の下部組織として、施設部会及び教育部会を設置する。施設部会は企画財政課、教育部会は教育課にて執り行う。

(委員の任期)

第5条 委員の任期は、原則1年間とし、必要に応じて延長することができるものとする。

2 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第6条 委員会に委員長及び副委員長をそれぞれ1名置く。

2 委員長及び副委員長は委員の互選により定める。

3 委員長は、委員会を代表して会務を総括する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 委員会は、必要に応じて委員長が招集し、議長となる。

2 委員長は、必要があると認めるときは委員以外の者の出席を求め、説明及び意見を求めることができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、企画財政課において処理する。

(委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は町長が別に定める。

附則 この要綱は、令和8年4月1日から施行する。

附則 この要綱は、令和8年5月18日から施行する。

南知多町立学校建設検討委員会 委員名簿

令和8年5月27日現在

番号	所属・役職	氏 名	備 考
1	南知多町校長会の代表	鈴川 美紀	
2	南知多中学校校長	平木 克昌	
3	南知多町小中学校 PTA 連絡協議会の代表	相川 知久	
4	保護者（内海地区）	片山 高也	
5	保護者（豊浜地区）	森 由希子	
6	保護者（師崎地区）	荒井 恵子	
7	保護者（日間賀島地区）	鈴木 佐代子	
8	保護者（篠島地区）	伊藤 万祐子	
9	学校運営協議会委員（コミュニティスクール）	宮地 達	
10	南知多町区長連合会の代表	澤田 健吾	
11	公募委員	榎戸 新一	
12	公募委員	天木 ルリ子	
13	教育長	高橋 篤	
14	総務部長	山本 剛資	
15	教育部長	田中 直之	

（全15名）

5. 報告事項① 現況把握－中学校再編実施計画・小学校のあり方（統合）

資料 3

南知多町立中学校再編実施計画

計画改定の主なポイント（令和3年計画当初→令和8年計画改定）

項目	計画当初	計画改定	改定理由・背景
建設候補地	旧豊浜中用地	総合体育館周辺	立地の優位性、学校施設用地としての適性、開発整備の実現性、事業費等の面から変更。
開校目標	令和10年4月	令和15年4月	候補地変更に伴う工程・予算の見直しにより変更。
篠島中学校統合	協議継続・時期未定	令和9年度に統合	保護者意見交換会・住民説明会・アンケートを経て決定。

小学校のあり方（統合）方針

- （1）将来、小学校の統合が必要となる場合に備えるため、中学校新校舎建設に合わせて、同じ敷地内に小学校の普通教室を建設し、特別教室などは小中学校で兼用できる校舎を計画する。
- （2）津波発災時に浸水の恐れがある豊浜小学校は、令和15年度の新校舎完成時に移設し、児童の安全を確保する。

5. 報告事項① 現況把握－施設

資料 4

半島内の各学校の施設状況

施設	代表建築年度	延床面積	築年数（R8）	耐用年数比較
南知多中学校	1964年	5,148㎡	61年	法定耐用年数を 14年 超過
内海小学校	1973年	4,257㎡	53年	法定耐用年数を 6年 超過
豊浜小学校	1978年	5,181㎡	47年	法定耐用年数内
みさき小学校	1980年	4,035㎡	45年	法定耐用年数内

現在、半島内の半数の学校が法定耐用年数（47年）を上回っているが、長寿命化改修工事を行うことで耐用年数を**80年**まで伸ばすことが可能。

5. 報告事項① 現況把握 - 生徒数

資料 5

令和8年度（現状）

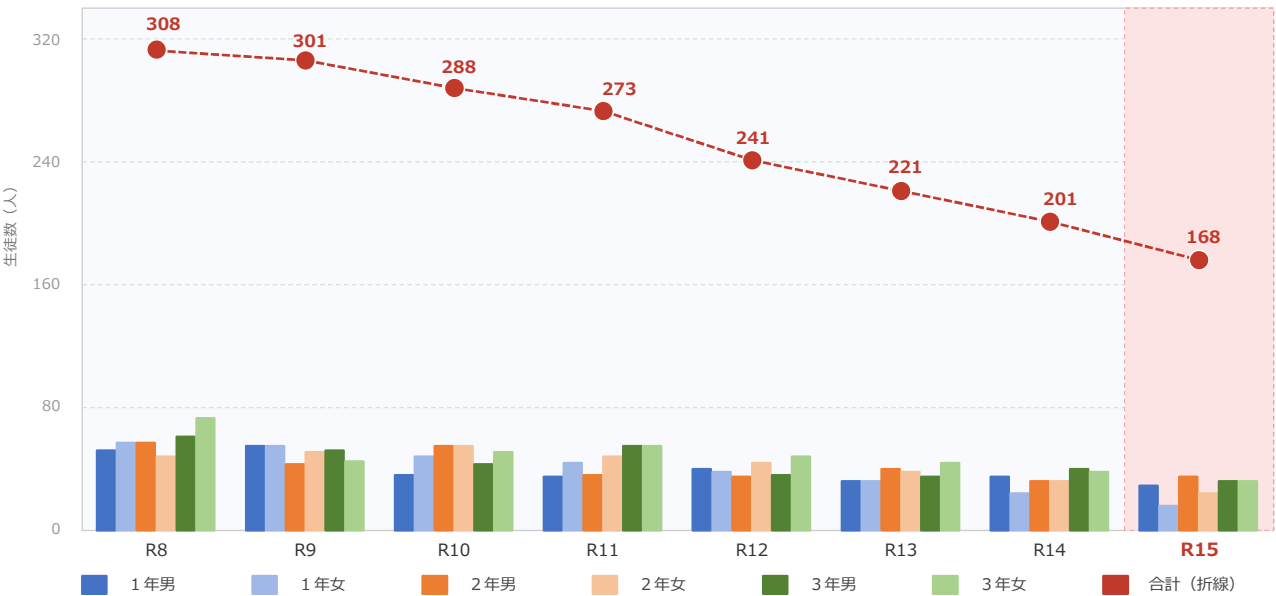
308名

令和15年度（開校目標年度）

168名

現状比 約45%減（△140名）

■ 学年別・男女別 生徒数推移（R8～R15） — 合計（折線）



■ 学年別・男女別 生徒数一覧（R8～R15）

学年/年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15★
1年 男	43	55	36	35	40	32	35	29
1年 女	51	55	48	44	38	32	24	16
1年計	94 3クラス	110 4クラス	84 3クラス	79 3クラス	78 3クラス	64 2クラス	59 2クラス	45 2クラス
2年 男	52	43	55	36	35	40	32	35
2年 女	45	51	55	48	44	38	32	24
2年計	97 3クラス	94 3クラス	110 3クラス	84 3クラス	79 2クラス	78 2クラス	64 2クラス	59 2クラス
3年 男	55	52	43	55	36	35	40	32
3年 女	62	45	51	55	48	44	38	32
3年計	117 3クラス	97 3クラス	94 3クラス	110 3クラス	84 3クラス	79 2クラス	78 2クラス	64 2クラス
合 計	308	301	288	273	241	221	201	168

※ R9より篠島中学校を南知多中学校に統合予定。R15はその統合後の合計値。

※ R15：令和15年4月 新校舎開校目標年度。

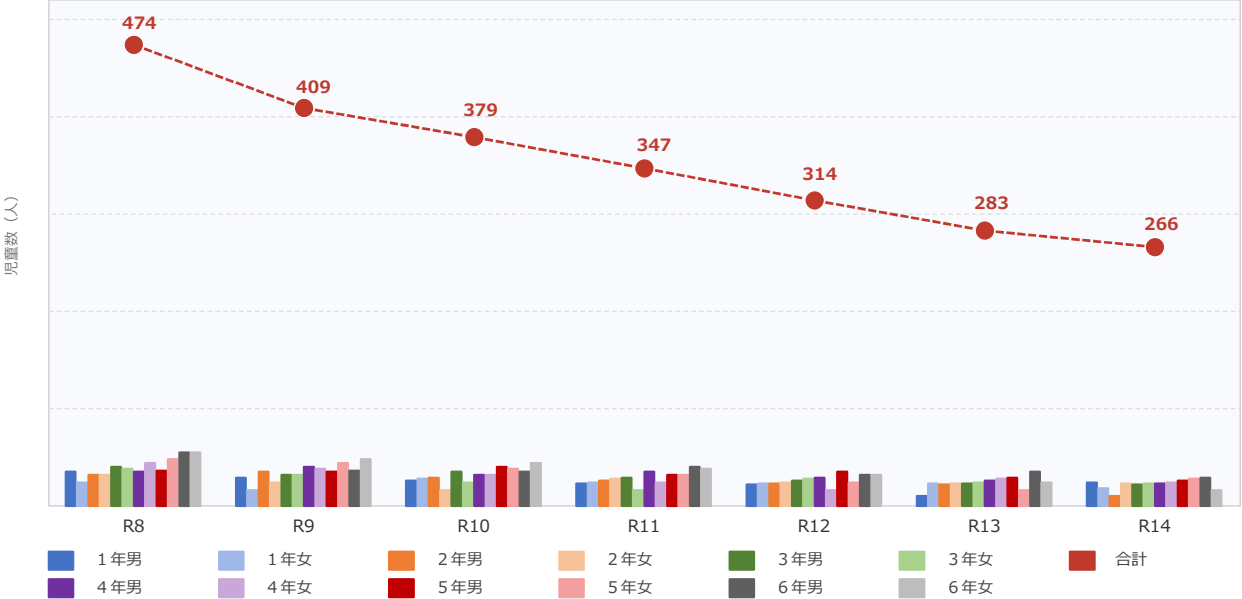
5. 報告事項① 現況把握－児童数

資料 6 - 1

令和8年度（現状）
474名
（5校合計）

令和14年度
266名
現状比 約44%減（△208名）

■ 学年別・男女別 児童数推移（R8～R14） — 合計（折線）



※ 対象は令和8年度時点の5小学校（内海・豊浜・みさき・篠島・日間賀）の合計値。

■ 学年別・男女別 児童数一覧（R8～R14）

学年/年度	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
1年 男	35	29	26	23	22	10	24
1年 女	24	16	28	24	23	23	18
2年 男	32	35	29	26	23	22	10
2年 女	32	24	16	28	24	23	23
3年 男	40	32	35	29	26	23	22
3年 女	38	32	24	16	28	24	23
4年 男	35	40	32	35	29	26	23
4年 女	44	38	32	24	16	28	24
5年 男	36	35	40	32	35	29	26
5年 女	48	44	38	32	24	16	28
6年 男	55	36	35	40	32	35	29
6年 女	55	48	44	38	32	24	16
合 計	474	409	379	347	314	283	266

※令和15年度は未入力（全0）

学校名	性別	令和8年度								令和9年度								令和10年度								令和11年度																																
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合 計		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合 計		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合 計		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合 計																										
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女																									
内海小学校	男	15		11		11		14		8		16		75		10		15		11		11		14		8		69		6		10		15		11		11		14		67		9		6		10		15		11		11		62		
	女		9		11		7		14		18		14		73			6		9		11		7		14		18		65		10		6		9		11		7		14		57		10		10		6		9		11		7		53
	計	24		22		18		28		26		30		148		16		24		22		18		28		26		134		16		16		24		22		18		28		124		19		16		16		24		22		18		115		

学校名	性別	令和8年度								令和9年度								令和10年度								令和11年度																															
		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計															
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女																
豊浜小学校	男	4		5		5		5		7		15		41		9		4		5		5		5		7		35		7		9		4		5		5		5		36															
	女		5		7		10		11		13		8		54			2		5		7		10		11		13		48		7		2		5		7		10		35															
	計	9		12		15		16		20		23		95		11		9		12		15		16		20		83		14		11		9		12		15		16		77		10		14		11		9		12		15		71	

学校名	性別	令和8年度								令和9年度								令和10年度								令和11年度																																			
		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計																			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女																				
みさき小学校	男	7		10		10		6		13		6		52		4		7		10		10		6		13		50		4		4		7		10		10		6		41		6		4		4		4		7		10		10		41			
	女		3		7		7		5		5		15		42			3		3		7		7		5		5		30			4		3		3		7		7		5		29			2		4		3		3		7		7			26
	計	10		17		17		11		18		21		94		7		10		17		17		11		18		80		8		7		10		17		17		11		70		8		8		7		10		17		17		67					

学校名	性別	令和8年度								令和9年度								令和10年度								令和11年度																	
		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
篠島小学校	男	6		2		10		2		5		8		33		4		6		2		10		2		5		29		5		4		6		2		10		2		29	
	女		6		2		11		6		4		9		38			2		6		2		11		6		4		31			5		2		6		2		11		29
	計	12		4		21		8		9		17		71		6		12		4		21		8		9		60		10		6		12		4		21		8		58	

学校名	性別	令和8年度								令和9年度								令和10年度								令和11年度																																	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合 計		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合 計		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合 計		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合 計																											
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女																										
日間賀小学校	男	3		4		4		8		3		10		32		2		3		4		4		8		3		24		4		2		3		4		4		8		25		0		4		2		3		4		4		17			
	女		1		5		3		8		8		9		34			3		1		5		3		8		8		28			2		3		1		5		3		8		22		5		2		3		1		5		3		19
	計	4		9		7		16		11		19		66		5		4		9		7		16		11		52		6		5		4		9		7		16		47		5		6		5		7		36							

資料 6-2

※令和15年度は未入力（全0）

[illegible][illegible]

学校名	性別	令和12年度								令和13年度								令和14年度								令和15年度																													
		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計													
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女														
みさき小学校	男	5		6		4		4		7		10		36		1		5		6		4		4		7		27		5		1		5		6		4		4		25		-		-		-		-					
	女		5		2		4		3		3		7		24			4		5		2		4		3		3			2		4		5		2		4		3			20		-		-		-		-			
	計	10		8		8		7		10		17		60		5		10		8		8		7		10		48		7		5		10		8		8		7		45		-		-		-		-		-		-	

学校名	性別	令和12年度								令和13年度								令和14年度								令和15年度																													
		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計		1年		2年		3年		4年		5年		6年		合 計													
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女														
篠島小学校	男	5		2		5		4		6		2		24		1		5		2		5		4		6		23		0		1		5		2		5		4		17		-		-		-		-		-			
	女		2		3		5		2		6		2		20			4		2		3		5		2		6			2		4		2		3		5		2			18		-		-		-		-		-	
	計	7		5		10		6		12		4		44		5		7		5		10		6		12		45		2		5		7		5		10		6		35		-		-		-		-		-		-	

[illegible]

5. 報告事項① 現況把握 - 建設予定地

資料 7

建設予定地（総合体育館周辺）の概要 所在地：南知多町豊浜字須佐ヶ丘

立地・アクセス

- ・敷地面積（想定）：約50,000㎡
- ・町役場から約0.8km、総合体育館から約0.1km
- ・師崎港（離島アクセス）から車で約11分
- ・豊浜小学校から約1.0km（学区全域が4km圏内）
- ・海っ子バス停から徒歩約5分以内
- ・町域全体（離島含む）が概ね10km圏内

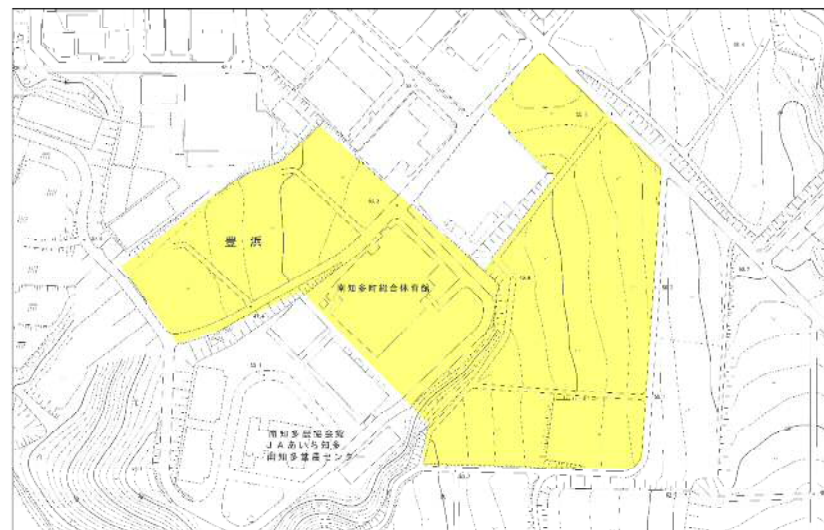
必要な主な法的手続き

- ・農振法・農地法（農用地区域除外・農地転用）
- ・都市計画法（都市計画決定・愛知県協議）
- ・愛知県立自然公園条例（届出）
- ・南知多町まちなみ景観条例（事前協議・届出） 等

安全性・防災

- ・土砂災害特別警戒区域：該当なし
- ・洪水・高潮・津波浸水区域：該当なし
- ・液状化・圧密沈下の懸念：確認されず
- ・GL-6.15m以深で良好な支持地盤を確認

学校建設予定エリア



5. 報告事項② 新校舎建設にかかる考え方 ― 新校舎の基本的な考え方

資料 8

(1) 新校舎の基本方針

将来、小学校の統合が必要となる場合に備えるため、中学校新校舎建設に合わせて、同じ敷地内に小学校の普通教室を建設し、特別教室などは小中学校で兼用できる校舎を計画します。

中学校部分（R15開校時点）	小学校部分（将来整備）
生徒数 168名 ／ 6学級（1学年2学級）	児童数 約62名（想定） ／ 6学級（1学年1学級）

施設	
普通教室、特別教室、管理・地域利用、屋外・屋内運動場 など	施設の配置、どの特別教室が共用・兼用できるか、施設の地域利用の可能性等については、今後検討を重ねながら決定していく。

5. 報告事項② 新校舎建設にかかる考え方 ― 事業方式

資料 9

(2) 事業方式（DB方式）の採用理由と事業の流れ

DB方式 → 設計（Design）と建設（Build）を一括して民間事業者が発注する方式。コスト削減・工期短縮が期待できる。

DB方式（採用検討）の強み

①	コスト削減 設計・建設の一括発注で民間ノウハウを最大活用	②	工期短縮 設計と建設を一体的に推進し令和15年開校を確実に	③	事務負担軽減 PFI法の複雑な手続きが不要
---	--	---	---	---	---------------------------------

従来方式との比較

評価項目	DB方式	従来方式
民間ノウハウ活用	◎	△
コスト削減	◎	△
事務手続きの軽減	◎	△
地域特性の反映	○	◎
リスク分担	○	△
総合評価（◎の数）	◎ 3（最多）	◎ 1

資料 10

工程	令和8年度												令和9年度												令和10年度												令和11年度												令和12年度												令和13年度												令和14年度												令和15年度					
	2026 (R8)												2027 (R9)												2028 (R10)												2029 (R11)												2030 (R12)												2031 (R13)												2032 (R14)												2033 (R15)					
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6																											
全体工程	全体工程																																																																																									
測量・地質調査													測量 4ヶ月	地質調査 6ヶ月																																																																												
農用地区域の除外	農用地区域除外																																																																																									
農地転用許可													農地転用許可																																																																													
都市計画決定	都市計画決定																																																																																									
用地買収	用地買収																																																																																									
基本構想・基本計画・ 要求水準書策定	基本構想・基本計画・ 要求水準書策定 18ヶ月																																																																																									
事業者選定													事業者選定 11ヶ月																																																																													
造成設計・工事																									造成設計 12ヶ月												造成工事 34ヶ月																																																					
建築設計・工事																									建築設計 16ヶ月												建築確認 3ヶ月	建築工事 24ヶ月																								外構 3ヶ月																												
開校準備・開校																																																																									開校 準備												▼開校 R15.4					

※本スケジュールは素案であり、業務の進捗・法的手続きの状況等により変更となる場合があります。

第 2 回以降の学校建設検討委員会スケジュール・内容(予定)

第2回 令和8年7月 テーマ:施設機能・規模・ゾーニング

主な議題

1. 校舎の建設方式について
 - ・ 小・中学校を同一棟とするか、別棟とするかの検討
 2. 小・中学校で兼用できる特別教室について
 3. 必要諸室・機能構成(案)の説明
 4. 小学校機能を複合した中学校校舎におけるゾーニングの考え方
 - ・ 施設面における年齢差への配慮
 - ・ 管理・動線の考え方
 5. 地域開放を想定した機能の整理
 - ・ 図書室等、地域開放施設の位置づけ
 - ・ 課題と対応の方向性
-

第3回 令和8年9月 テーマ:敷地利用・動線・安全計画

主な議題

1. 小・中学校で兼用できる特別教室について(継続検討)
 2. 地域開放を想定した機能の整理(継続検討)
 - ・ 図書室等、地域開放施設の位置づけ
 - ・ 課題と対応の方向性
 3. 総合体育館の位置づけおよび関係性の整理
-

第4回 令和8年11月 テーマ:これまでの議題の成果確認

主な議題

1. 総合体育館の位置づけおよび関係性の整理(継続検討)
 2. 構想・計画の中間報告
 3. 修正・補足すべきポイントの整理
-

第5回 令和9年2月 テーマ:総括

主な議題

1. 委員会意見の反映状況の説明
2. 現段階における構想・計画案の報告
3. 委員会としての総括意見のとりまとめ

校舎のあり方

(小・中学校を1つの校舎に集約するか、別棟に分けるか)

項目	事務局素案	メリット
校舎のあり方について	小学校と中学校を1つの校舎に集約して設置	・ 事業費、維持管理コストの削減 ・ 小規模校を踏まえた合理的な規模 ・ 将来における可能性として、小中一貫校への移行する場合に容易 ・ 小中教職員の連携・情報共有の促進 ・ 小中の円滑な接続による教育の連続性の確保 ・ 管理、セキュリティの一元化 ・ 敷地の有効活用

対応すべき事項と対策案

1 生活空間の混在への対応

→フロアや棟でゾーニングを明確にすることで、日常的な生活空間を分けつつ、同一校舎内に収めることができる。空間を分けることで、異年齢が無秩序に混在する状況を防ぎながら、必要な場面では交流できる環境を確保できる。

2 授業時間・時間割の違いへの対応

→始業・終業・休憩時間をできる限り小中で統一することで、時間割の違いに起因する動線の錯綜を防ぐことができる。時間割を合わせることは、施設整備の問題ではなく運用設計で対応可能な事項であり、学校運営全体の効率化にもつながる。

3 児童生徒の発達段階の違いへの対応

→ゾーニングによって日常的な生活空間を小中で分けることで、発達段階の違いに配慮した環境を校舎内で確保できる。一方で、異年齢が近接する環境は、上級生が下級生の手本となる場面を自然に生み出すことができる。

4 保護者対応・来校時の利便性への対応

→小中が別々の拠点に設置されている場合、保護者は学校行事・個人面談・緊急時の来校にあたって複数箇所に出向く必要があるが、1つの校舎に集約されることで、兄弟姉妹を持つ保護者の来校先が一本化され、移動や手続きの負担が軽減される。

5 管理・セキュリティへの対応

→校舎の出入口・管理動線を一元化することで、複数拠点に分散するよりも来校者の把握・管理がしやすくなる。管理の集約という観点では、分散設置よりも1つの校舎に集約した方が合理的である。

校舎のあり方 (プールの新設について)

項目	事務局素案	プール授業の現状
プールの新設について	・新校舎に新設はしない ・既存プールに日よけ屋根の設置など改修を行う	・南知多町の学校プールは内海小、みさき小、篠島小にあり、全て屋外プールである。 ・近年、夏季の気温上昇により、屋外プール授業を予定通り実施できないケースが増加している。 ・中学校では、プール授業をすでに実施しておらず、内海海岸でのライフセービング授業に転換されている。

特記事項

1 建設・維持管理コストについて

- ・新設すれば、最新基準に適合した施設を整備できるが、建設費が高額であり、他の施設整備への投資を圧迫する。利用対象が小学生のみに限られる現状では、多額の建設費に見合う稼働率の確保が難しい。
- ・水質管理・清掃・設備保守に毎年一定のコストが継続的に発生する。利用頻度・利用期間の限定性に対して、維持管理コストの負担が過大になりやすい。
- ・屋内プールとして整備すれば、WBGT等の制約を受けずに授業を実施できるが、建設・空調コストがさらに高騰し、現実的な整備規模を大きく超える。

2 教育的位置づけについて

- ・南知多町は三方を海に囲まれた地理的特性を持ち、水難事故の防止や自己の安全を守る能力として、児童が泳力を身につけることは地域の実情として必要性が高いと判断している。
- ・既存プールに日よけ施設等の改修を行うことで、熱中症リスクへの対応と水泳授業の継続を両立させる方針とする。

小・中学校で兼用できる特別教室の検討について①

項目	事務局素案	特記事項
図工室 技術室 美術室	小学校用図工室 1 室 中学校用美術・技術室 1 室	・図工室は小学校専用、美術・技術室は中学校専用であるため、異なる体格の児童生徒が同一室に混在せず、体格・授業内容に合わせた設備を最適化して整備できる。 ・美術、技術は室内のゾーニングと設備の配置工夫により、それぞれの授業に適した環境を確保することが可能である。
家庭科室 調理室 被服室	集約・小中学校で兼用 1 室	・調理と被服を 1 室で行う際に懸念される衛生面の問題は、「移動間仕切壁」による物理的な区分と、調理スペースへの十分な換気設備により対応可能である。 ・家庭科、調理、被服の学習内容と使用設備がほぼ共通しているため、他の特別教室と比較して兼用による教育上の支障が最も少ない。
理科室	小学校用理科室 1 室 中学校用理科室 1 室	・小中全学年で週2～3コマ実施される使用頻度の高い教室であり、準備・片付け時間など実質的な使用時間はさらに長くなる。2 室体制とすることで時間割編成が容易になり、小中学生の体格に合わせて設備も最適化が可能となる。
音楽室	小中学校で兼用 1 室	・音楽室の主要設備は小学校・中学校ともに共通して使用するものが多い。 ・「聴く・歌う・演奏する」活動が中心で、体格差に応じた柔軟な対応が可能である。
図書室・地域 交流スペース	小中学校で兼用 1 室	・1 室に集約することで蔵書を一元管理でき、小学生・中学生ともにより幅広い資料へのアクセスが可能となる。 ・地域利用者が学校内部を通過せず利用可能になる工夫でセキュリティを確保する。 ・利用目的が読書・調査・自習であり、椅子・テーブルの高さ調整や配架エリアの区分といった軽微な工夫で、小学生・中学生ともに支障なく利用できる。

小・中学校で兼用できる特別教室の検討について②

項目	事務局素案	特記事項
職員室	小中学校で兼用 1 室	・ 職員の執務スペース・印刷・電話・来客対応など、職員室に求められる基本的な機能は小中学校で差異がなく、設備面における大きな支障はない。 ・ 教職員が日常的に同じ空間で執務を行うため、会議や連絡の場を設けなくとも学習・生活指導や進学に関する情報が共有されやすく、円滑な接続に寄与する。
保健室	小中学校で兼用 1 室	・ 救急処置、休養、健康相談など、保健室に求められる基本的な機能は小中学校で差異がなく、設備面における大きな支障はない。 ・ 養護教諭が健康状態や生活背景を継続的に把握でき、小6から中1への移行期の引継や、特別支援・不登校対応など、小中連携が求められる場面での即応性が高まる。
会議室	小中学校で兼用 2 室	・ 小中学校で差異がなく、設備面の支障はない。 ・ 来客対応や会議が重なることが多いため、2 室設置する。
教材室	小学校用 中学校用 2 室 1 室	・ 小中学校でそれぞれ必要であり、小学校 2 室、中学校 1 室を設置する。
多目的室	小中学校で兼用	・ 小中学校で差異がなく、設備面で支障はない。他の特別教室の兼用状況により、必要となる室数は調整する。
校長室	小学校用 中学校用 1 室 1 室	・ 学校運営、人事、懲戒、苦情対応、保護者との個別面談など、校長室での執務は高い機密性を要するため、小中学校それぞれで設置する。

7. 次回以降の日程、視察の案内について

資料 1 3

1 開催時間について

日中開催（10:00～12:00 または 15:00～17:00） か 夜間開催（18:00～20:00）

2 開催候補日について

回	候補日①	候補日②	候補日③	候補日④	候補日⑤
第2回	7/27（月）	7/28（火）	7/29（水）	7/30（木）	7/31（金）
第3回	9/28（月）	9/29（火）	9/30（水）	10/1（木）	10/2（金）
第4回	11/24（火）	11/25（水）	11/26（木）	11/27（金）	11/30（月）
第5回	2/22（月）	2/24（水）	2/25（木）	2/26（金）	3/1（月）

次回（第2回）以降の日程調整について

上記日程を第2回以降の開催候補日とします。（今回の会議にて日付、時間ともに決定予定）

先進校の視察へ、ご一緒にませんか ～飛島学園・にじの丘学園 行政視察のご案内～

来る令和8年7月7日（火）に、小中複合施設の先進事例として知られる「飛島学園」（愛知県飛島村）と「にじの丘学園」（愛知県瀬戸市）への行政視察を予定しています。もともとは町議会議員や関係職員を対象とした研修として企画したのですが、せっかくの機会ですので、委員の皆さまにもお声がけさせていただくことにしました。

実際に施設を歩いて、現地の方からお話を伺うことで、「どんな雰囲気の学校なのか」「スペースをどう使っているのか」など、資料だけでは分からないことをたくさん感じていただけたと思います。きっと委員会での議論にも生きてくるはずです。

なお、この視察への参加はまったくの自由です。委員報酬や交通費などの支給はありませんが、ご都合のつく方は、ぜひお気軽にご参加ください。

【視察先のご紹介】

■ 飛島学園（愛知県海部郡飛島村）

飛島村立の義務教育学校です。少子化が進む中でも、小学校と中学校が一つの校舎の中で豊かに学べる環境を実現した先進事例として注目されています。

■ にじの丘学園（愛知県瀬戸市）

瀬戸市立の小中一貫校です。地域とのつながりを大切にした設計や、施設の共有の仕方など、南知多町の新校舎づくりの参考になる点が多くあるかと思われます。

【行程（予定）】

8：45 役場集合・出発 ～ 17：15 役場 到着（予定）

【参加にあたってのお願い】

- ・移動はマイクロバスまたは公用車を予定しております。
- ・昼食はこちらで会場を予約しますので、各自ご負担をお願いいたします。
- ・出席については5月27日の第1回建設検討委員会にて希望を取らせていただきます。

【お問い合わせ】 南知多町総務部企画財政課 担当：山田
TEL：0569 - 65 - 0711 （内線：326）